

# 第37回通常総代会報告

開催日時：2024年6月12日(水) 会場：水戸プラザホテル  
出席総代：386名(本人出席148名、書面出席238名)

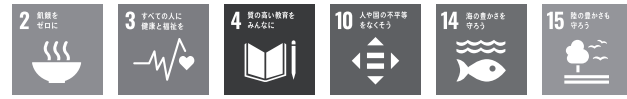
## 決算報告

①貸借対照表 (単位：千円)		②損益計算書 (単位：千円)		③剰余金処分案 (単位：円)	
資産の部	負債の部	総事業高	44,516,342	経常剰余金	1,287,838
流動資産 15,849,065	流動負債 6,843,411	事業総剰余金	10,584,146	特別損失	176,924
固定資産 18,076,349	固定負債 1,057,074	人件費	3,947,586	税引前当期剰余金	1,224,447
	純資産の部	物件費	5,611,503	法人税・法人税等調整額	368,184
	出資金 14,302,976	事業剰余金	1,025,057	当期剰余金	856,263
	剰余金 11,721,952	事業外収益	271,863	当期末処分剰余金	1,030,185
資産合計 33,925,414	負債・純資産合計 33,925,414	事業外費用	9,082	Ⅰ 当期末処分剰余金	1,030,185,303
				Ⅱ 剰余金処分額	835,058,100
				1. 法定準備金	100,000,000
				2. 出資配当金	28,019,326
				3. 任意積立金	
				(1) 環境活動積立金	85,183
				(2) リスク対応準備金	700,000,000
				(3) 社会貢献積立金	6,953,591
				Ⅲ 次期繰越剰余金	195,127,203

## 2024年度の重点課題

### (1) 安心して利用できる商品について

組合員の暮らしに寄り添い、安心して利用いただくため、生産者や関係業者と連携を強く確実に商品調達し、確かな品質と利用しやすい価格で商品を提供し続けます。



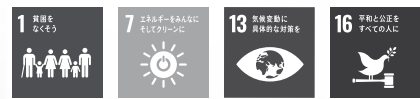
### (2) 暮らしに貢献できる事業について

コープデリ宅配事業・コープデリ店舗事業・共済事業・福祉事業では、組合員の声をしっかり受け止め寄り添い、デジタルなどでの改革をおこない、あらゆる世代のお役立ちを高め暮らしに貢献します。



### (3) SDGsの実現に向けて

「いばらきコープ 社会福祉政策」に基づき、組合員の生涯に関わることができる生協を目指して、総合力を発揮しSDGsの実現に向け、協同組合連携や行政・地域とつながり、直接触れあう関係を大切に、様々な課題や暮らしの困りごとを解決する地域共生社会の一翼を担います。



### (4) 事業継続課題について

自然災害やパンデミックなどでの事業継続に向けた備えを充実させます。また、被災された方々への支援を様々な連携を強く、積極的におこなっていきます。



### (5) 事業と活動の広がりについて

いばらきコープの事業・活動について、多くの方々にお知らせし、組合員とともにコープ・コープデリのファンをひろげます。



### (6) 働き続けられる職場づくりについて

「多様な仲間が働き続けられる」「働きがいを感ぜられる」組織風土、「お互いに尊重しあう」「信頼される」「ひとり一人が活躍できる」職員集団づくりをさらに重層的に加速させていきます。



## 公告 2023年度出資配当金のお支払いについて

●出資配当金  
出資配当金は年0.2%とし、2023年度の日々の出資残高(500円単位)の平均額×0.2%で計算します。定款の定めにより、組合員ごとの額に1円未満の端数が生じた場合は、切捨て計算とします。なお、お知らせする出資配当金は、20.42%の源泉税を控除した額です。

●対象となる組合員は  
2024年3月20日までに加入され総代会当日組合員資格のある方(脱退していない方)

お問い合わせ先

コープ組合員情報センター

☎0285-20-3132 (9時~18時 日曜休業)

第1号議案 2023年度事業報告承認の件 賛成多数で承認(反対0 保留4)	第2号議案 2024年度事業計画・予算設定の件 賛成多数で承認(反対0 保留2)
第3号議案 ビジョン2035策定の件 賛成多数で承認(反対0 保留6)	第4号議案 定款の一部変更の件 2/3以上の賛成多数で承認(反対0 保留4)
第5号議案 役員選任の件 賛成多数で承認(反対0 保留5)	第6号議案 役員報酬設定の件 賛成多数で承認(反対2 保留8)

## ご来賓の皆様からのご挨拶

茨城県知事 大井川 和彦 様  
当日は、ご来場いただき、ご挨拶をいただきました。

茨城県農業協同組合 中央会会長 八木岡 努 様  
当日は、ビデオでご挨拶をいただきました。

水戸市長 高橋 靖 様  
当日は、祝電をご紹介しました。



## 新役員紹介

【常勤理事】 木村 千秋 (重) 多田 眞 (新) 川端 志乃 (新)	【全体区分組合員理事】 鈴木 礼子 (重) 八百川 典子 (重) 小島 正代 (重) 坂本 和美 (新) 飯島 圭子 (新)	【地域区分理事】 篠原 良枝 (新) 佐藤 寿子 (新) 品田 桂子 (重) 横田 麻穂子 (重) 四宮 夕子 (重) 細見 麗子 (重) 齋藤 瑞恵 (重) 青木 静佳 (新)	【全体区分有識者理事】 福地 伸 (重) 木村 雅人 (重) 光畑 由佳 (重) 大久保 武 (重) 大森 祥子 (新)	【組合員監事】 平田 奈津子 (重) 宇佐美 恵子 (重)
【連合会理事】 穴倉 栄児 (新)				【有識者監事】 鴨志田 和宏 (重) 安江 祐 (重) 羽鳥 茂 (重)

## 総代会当日の様子 ~ご発言いただいた総代の皆さま~



受け継がれる生協愛に  
連帯の推進についてご  
発言いただきました。



協同組合原則の重要性、  
配達員と共済担当への  
感謝のメッセージを代誌  
についてご発言いた  
されました。

## 前理事長退任のあいさつ

振り返りますと、1982年にいばらきコープの前進である水戸市民生協に入職、共同購入事業に配属となり、組合員(班)への配達から生協人生がスタートしました。40年以上、生活協同組合で過ごすことができましたこと、本当に幸せなことだったとあらためて実感しているところです。

入職当時の水戸市民生協は、供給高27億円・組合員数17,000人の生協でしたが、今では40万人を超える県内最大の生協に成長し、その過程に関われたことが何よりの誇りです。成長の背景には、生活協同組合どうしの県内合併と県域を越えた事業連帯がありました。そのベースには、いつも「協力・協同、助け合いの精神」が力強く息づいていました。

今年、第37回通常総代会では、新たにビジョン2035「食べるしあわせ、自分らしくらし」とともに、笑顔の明日を「確認し新たな一歩を踏み出すことができました。少子化・高齢化により人口減少が急速に進み、いままでに誰も経験したことのない社会へと早いスピードで変化しています。あらためて組合員の共通の願いとニーズを叶えていくために、益々のいばらきコープの躍進を期待しています。

最後になりましたが、組合員の皆さん、役員員の皆さんに支えられ、無事に定年を迎えることができましたこと、心から感謝申し上げますとともに、皆さんのご健康とご活躍をお祈り申し上げて退任の挨拶といたします。

本当にありがとうございました。  
いばらきコープ  
前代表理事 理事長 柴崎 敏男

## 2024年度 総代選挙のお知らせ

### 総代とは?

生協は、組合員が「出資・利用・運営」に参加することで、組合員の「くらしの願い」を実現していきます。この生協の運営のために、組合員の代表として「総代」を選出し、毎年6月に開催される「総代会」で、総代のみなさんにより事業や活動方針を決定しています。

総代のみなさんは、生協の経営や事業活動について知り、また積極的に意見を出し、いばらきコープとしての方針を決めていきます。更に、総代会で決定した方針どおり運営が進められているかを見極めて、意見や要望を出す事も重要な役目になります。

総代の紹介動画はこちら▶  
URL: <http://bit.ly/4218d5q>



### ①選挙区および選挙区ごとの定数

選挙区	定数	市町村
北部ブロック	46	日立市、常陸太田市、北茨城市、高萩市、東海村
北西ブロック	51	ひたちなか市、那珂市、常陸大宮市、大子町、大洗町、城里町
中部ブロック	72	水戸市、笠間市、茨城町、桜川市
東部ブロック	28	神栖市、鹿嶋市、鉾田市、行方市、潮来市
南央ブロック	59	小美玉市、土浦市、石岡市、かすみがうら市、阿見町、美浦村
南部ブロック	49	牛久市、龍ヶ崎市、取手市、稲敷市、利根町、河内町
南西ブロック	48	つくば市、常総市、つくばみらい市、守谷市
西部ブロック	47	古河市、筑西市、結城市、坂東市、下妻市、境町、八千代町、五霞町
合計	400	

### ②立候補の受付期間および受付方法など

- 受付期間：6月21日(金)~7月19日(金) 正午まで
- 立候補届け：立候補される方は、各事業所にある立候補届出用紙に記入し、総代選挙管理委員会事務局(総合企画室)まで提出してください。
- 立候補資格者：総代選挙において選挙権及び被選挙権を有する方は、2024年6月20日の組合員名簿に登録されている方となります。